

再生の「瀬」若アユ舞う 物部川



再生した物部川の瀬で、アユ釣りを楽しむ人々
(5月28日午前、香美市土佐山田町戸板島)

波立つ流れがアユを
育み、釣り師を呼ぶ。
川がにぎわっている。
2018年の西日本
豪雨で被害を受けた物
部川。地元漁協の要望

を受け、国土交通省は
復旧工事で「瀬」を再
生させた。災害復旧事
業が治水効果とスピー
ドを最優先する中、環
境の視点が入るのは珍
しいという。

採用したのは、本県
の技術者が国内に導入
した「近自然工法」。豪
雨の濁流で起伏が削り
取られた漁場に、大小
の岩を再配置し、変化
に富んだ流れを復活さ
せた。環境の再生は人
と川のつながりの再生
でもある。

ぐん！ と、竿がし
なる。針に掛かった若
アユが宙を舞った。き
ようから県内全域でア
ユ漁が始まる。

(八田大輔) 15面

「復旧に近自然工法」